

「第 23 回 すぱっく こども大会」新型コロナウイルス感染拡大予防について

SPAC では、新型コロナウイルス感染防止策を徹底し、「第 23 回 すぱっく こども大会」を開催いたします。感染対策の観点から、出演者数、観客数を例年よりも制限する形での実施となりますが、何卒皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

また、ご不明点や心配事などございましたら、SPAC (054-203-5730)までご連絡いただけますようお願いいたします。

■出演される皆さまへのお願い

・下記に該当される方は出演をお控えください。

(1) 来場前にご自身で検温を行い、37.5 度以上の発熱がある方(または平熱比1度超過)

※発表会当日の受付時にも検温を実施いたしますので、ご協力ください。

(2) 咳、咽頭痛などの症状、風邪症状(発熱、咳、くしゃみ、喉の痛みなど)、倦怠感や呼吸困難のある方、また、その他体調に不安がある方。

(3) 発表会当日の時点で、新型コロナウイルス感染症 陽性と診断されている方、または濃厚接触者となっている方。(発表会当日までに「療養解除」となっていれば、ご出演いただけます)

(4) 発表会当日の時点で、同居しているご家族に、新型コロナウイルス感染症 陽性と診断されている方や濃厚接触者となっている方がいらっしゃる場合。

(5) 過去 2 週間以内に入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴がある方、及びそうした方との濃厚接触がある場合。

・静岡芸術劇場ロビー・客席内ではマスクの着用、咳エチケット、こまめな手洗い、手指の消毒にご協力ください。

・他の参加者やお客様とは間隔を空けていただき、ソーシャル・ディスタンスの確保にご協力をお願いします。

・飛沫感染防止のため、大きな声での会話はお控えください。

・換気のため、定期的に客席扉を開放いたします。

・ごみのお持ち帰りにご協力をお願いします。

・ロビー・客席内での飲食はご遠慮ください(ロビー内決められた場所での水分補給・軽食は可)。

・感染が発生した場合に備え、ご来場の皆様の氏名、ご連絡先を確認しております。また、感染が発生した場合、保健所等の公的機関に提供する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

・公演 2 週間前より、SPAC より配布する健康観察チェックシートにて、健康観察をお願いいたします。

■パフォーマンス時のお願い

- ・子どもたち同士の身体的接触が発生しない、また1～2m以上の間隔を保持してできる内容の実施をお願いします。(ただし、家族の場合は除く)
- ・原則として常時、**不織布マスクの着用**をお願いします。
- ・大きな発声を伴う場合は、事前に飛沫感染防止策を協議させていただきます。
- ・パフォーマンス時に使用する**道具等は共有しないよう**お願いします。
- ・道具等を共有せざるを得ない場合は、都度消毒してから別の人が使用するようになります。
- ・長時間の集団活動によるリスクを軽減するためスケジュールを調整し、子どもたちの負担を軽減します。
- ・発表当日は、集合時間を12:00以降とします。昼食は事前にお済ませくださいますようお願いいたします。ロビー・客席での飲食はご遠慮ください(水分補給・軽食を除く)。

■本番公演について

- ・観客は、客席内及び受付等での密集を避けるため、出演者の家族・親族、関係者のみとさせていただきます。
- ・ロビー・客席内ではマスクの着用をお願いします。
- ・他のご家族との距離を最低1m空けていただき、受付時には距離をとった整列、会場内への入場時のソーシャル・ディスタンスの確保にご協力をお願いします。
- ・客席は、座席の最前列席は舞台前から十分な距離を取り、家族ごとの距離を十分に保てるよう前後左右を空けた席配置にいたします。
- ・前述の「出演される皆さまへのお願い」(1)～(4)に該当される方は来場をお控えください。
- ・その他、施設内では「出演される皆さまへのお願い」に記載の項目にご協力お願いいたします。

■スタッフの対応

- ・スタッフは来館前に検温し、37.5度以上の発熱があった場合(または平熱比1度超過)や、息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさや、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合は来館しません。
- ・日々の健康観察、手洗いや手指の消毒、咳エチケットを徹底します。
- ・会場入口等各所に、手指消毒用の消毒液を用意します。
- ・スタッフはマスクを着用します。

以上

2022年3月1日

SPAC-静岡県舞台芸術センター